

あさみいせき 朝見遺跡 第1次

所在地：松阪市和屋町・立田町

遺跡への経路：松阪市街地から県道 37 号（鳥羽松阪線）を伊勢方面へ進み、県道 59 号との立田交差点から 250m 先の信号を左折、そのまま 500m 程東進して下さい。和屋町と立田町の間を流れる用水路沿いです。

位置情報 URL：

<http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/ortho/index.html?z=128&ll=34.55977083333333,136.577>

調査原因：経営体育成基盤整備事業 朝見上地区

調査機関：平成22年10月27日（水）～11月19日（金）（予定）

調査面積：約 185 m²（予定）

主な遺構：溝など

主な遺物：平安時代の土師器、陶器など

コメント：朝見遺跡は、松阪市市街地と櫛田川の間広がる田園地帯の一角にあり、周辺には条里制（じょうりせい：古代の耕地区画）の地割りがしっかりと残っています。今回の発掘調査では平安時代の溝が見つかり、条里制との関わりが考えられます。調査中、朝見小学校 6 年生の皆さんが見学に来てくれました。遺跡の上を歩いて溝の大きさを実感したり、出土した土器に触れたりすることで、地域の歴史を体感してもらいました。



大きな溝が 3 条見つかりました

問い合わせ先

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川 503 番地

調査研究 I 課 / 担当者：相場

電話番号:0596-52-1732 / FAX:0596-52-7035

E-mail:maibun@pref.mie.jp